

## 報告事項 1 新しい文化への対応について

### 概要

新しい若者の芸術文化に対する支援の取り組みとして、近年目覚ましい発展を遂げ、若者に浸透している映像メディアに着目し、将来の文化を担う子供や若者を中心に、誰でも気軽に映像メディアに親しみ、自在に使いこなせるような環境を整えることで、映像メディアが「新しい千葉文化」の1つとなるよう、振興を図っていく。

### 今後の予定

平成 25 年度	<p>きぼーるを舞台に2つの映像イベントを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「空のオンガク（仮）」 プラネタリウムのスクリーンに参加者の描いた絵を空に飛ばすインスタレーションとミュージシャンによる演奏の競演</li> <li>・「クリエイティブ・ライブラリー・ワークショップ（仮）」 きぼーる1階アトリウム会場で撮影した自分の写真をNHKクリエイティブ・ライブラリーの様々な背景動画に合成してオリジナルの短い動画作品を制作する子ども向けワークショップ</li> </ul>
平成 26 年度以降	<p>「体験・学習」「人材育成」「普及啓発」を3つの柱とする、無料の映像イベントを開催するとともに、将来的には、多様な映像媒体を活用した「映像メディア芸術祭」の開催を目標とする。</p>

## 報告事項 2 新千葉市文化芸術振興計画策定について

現「千葉市文化芸術振興計画」はH20年度～27年度を計画期間としており、26年度は意識調査を実施するなど、27年度策定に向けた準備作業を行う。

### 今後の予定

平成 26 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意識調査・分析</li> <li>・計画骨子（案）策定</li> </ul>	振興会議3回実施予定
平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画（素案）策定</li> <li>・計画（案）策定</li> <li>・パブリックコメント</li> <li>・計画策定</li> </ul>	〃 4回程度実施予定